



第857号2015.5.11  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費に含む



だ。基盤をつくることは行政の仕事だ。皆さんと協力協調しながら取り組みたい。ながおかりイフサポートセンターは発足から7年で

3000件以上の相談にこたえていただいている貴重な組織だ。心強いセーフティネットと「うー」等の祝辞が述べられた。

とする安心社会をめざし労働運動を進めていこうと講演された。  
**プラカード入選作品発表**  
総出展数28本中10点  
・県職労精神医療センター  
・JP労組中越支部  
・UAゼンセン原信労組  
・ヤマト運輸労組長岡支部  
・日赤労組長岡支部  
・長岡市職労保育園分会  
・東北電力労働組合  
・コロナ労働組合  
・大原鉄工所労働組合  
・越後交通労組西長岡支部

フードバンクにいがた  
フードドライブ開催

# アオーレ長岡で第86回メーデー地区大会

## 天候にも恵まれ連合中越地協各支部も5会場で地区大会



祝メーデー長岡地区大会  
中央メーデー

第86回メーデー地区大会が、長岡地区大会ならびに中越地協各5支部(裏面参照)で盛大に開催された。この内、5月1日(金)にシテイホールプラザ・アオーレ長岡で開催された第86回メーデー地区大会には、1400名を超える組合員やその家族が集って、記念式典と記念講演、地域貢献事業が行われた。

第86回メーデー地区大会には、明治公園、防災公園、神明児童公園の3箇所からメーデーが「労働者の祭典」ということや働く環境改善等をアピールした組合員と家族1400名超がアオーレ長岡に集った。

今年のもメーデー県統一テーマは「ワーク・ライフ・バランス」だ。矢島実行委員長は、先ず統一地方選挙に触れ「組合員の負担にこたえらるとともに安心社会の実現とより良い街づくりを奮闘してほしい」と述べ、次に春闘に触れ「春闘60周年、生産性3原則公正な配分はなされていなく、交渉の舞台は中小地場組合に移っている。大手は最高という話もあるが、アベノミクス之恩恵を受けていない大多数の地方企業は厳しい。真逆の経営状況が地方の実態だ」と、次に政策制度実現について「規制緩和の動きとして労働者保護

デューも5月1日開催となったことから齋藤連合新潟会長メッセージが紹介された。続いて来賓を代表し、森民夫長岡市長からは「ワーク・ライフ・バランスは、大切な課題と認識する。企業を対象に各種セミナー開催など情報発信に努めている。地方創生を考えると、ワーク・ライフ・バランスは地方都市の取り組み課題ではないか。子育てしやすい環境、安心して子供が産める環境、幸せな家庭を築く環境は地方都市だからこそできる環境

訴えた。次に、今年新潟中央メーデー

第86回記念事業  
地域貢献事業では2団体に寄贈する  
また、フードバンクにいがたは、13年7月に設立した団体で山崎長岡センター代表に送られた。



募金総額16,113円  
募金の寄贈先  
「あしなが育英会 東日本大震災津波遺児支援」

記念講演  
山本中央労協副会長が記念講演  
副会長の山本幸司氏を迎え「労働運動・労働者自主福祉運動の歴史に学び、現実を直視し、持続可能な地域社会つくりへ踏み出そう」と題した講演が開会した。講演ではメーデー起源について触れ「5月1日開催を続けてほしい」と述べた。また、55年5月1日火災共済事業開始日に起きた新潟県内火災への給付が先駆的な取り組みであり、同年9月の新潟市内大火への対応等が貴重な教訓となつているとも述べ、メーデーが新潟と深い関係にあると紹介した。

最終盤では、先輩たちが労働運動を展開し、何を生み出したか歴史に学び「働くことを軸

第86回メーデー地区大会  
第86回メーデー地区大会は、5月1日(金)にシテイホールプラザ・アオーレ長岡で開催された。この内、5月1日(金)にシテイホールプラザ・アオーレ長岡で開催された第86回メーデー地区大会には、1400名を超える組合員やその家族が集って、記念式典と記念講演、地域貢献事業が行われた。

第86回メーデー  
花いっぱい抽選結果  
1等は全県が対象。当選者氏名等の必要事項を中越地協へお知らせください。2等・3等につきましては、当選産別へ賞品を配達します。  
●1等労協友好の旅(全県対象)  
「香港・マカオの旅」  
下4ケタ19555  
下4ケタ21888  
●2等・3等長岡地区限定  
★2等「びゅう商品券」5000円分 下4ケタ3000  
0・3281・3451★  
「JCBギフトカード」5000円分 下4ケタ1830  
7・2551・3682◆  
3等「カタログギフト」下4ケタ0433・2451・2532◆「サントピアワールド入園券・大人ペア」下4ケタ2721・2903◆「マリニピア日本海入館券・大人ペア」下4ケタ1233・3593・3723・4065・4085

サラリーマン川柳(オイ山よ落ちてても生きて 羨まし)(連休の疲れを癒やす 仕事くれ)(来てうれし 帰ってうれしい 孫台風)(仕事辞め 落ち着く所 トイレだけ)



サラリーマン川柳 (癒し系) 結婚五年で (威圧系) (母の日に) アドレス間違え (好きですと) (仕事より) 育児休暇で (悩むパパ) (代休で) すること金無く (出社する)

見附支部

5月1日、連合見附地区支部は86回地区メーデーを開催しました。各職場事情を考え今年も18時30分からの開会となりました。

開会に先立ち受付横では今年もフードドライブを行い、食品の寄付をつのりました。式典では見附市職労の星野委員長を議長に迎え、久住市長をはじめ各来賓より祝辞をいただきました。2部ではちょっとしたハプニングもありましたがチャリティ抽選会で盛り上がりました。



第86回メーデー

各地区大会

特集



小千谷支部

5月3日(日)小千谷市総合産業会館サンプラザにて小千谷支部の第86回メーデーが開催されました。当日は300名を超える方々からご参加頂き、参加者が会場ホールに入りきれない程の式典となりました。最初に石坂実行委員長より主催者代表の挨拶があり、続いて小千谷市議会議員の長谷川あり様、同じく小千谷市議会議員の駒井和彦様、労働金庫小千谷支店石田支店長様、総合生協中越支局支局長代理として小林課長様の4名の方々から祝辞のご挨拶を頂きました。その次にスローガン提案、プラカード審査発表が行なわれ、そして、小千谷支部恒例のお楽しみ抽選会が開催され多数の方に豪華景品が当たりました。最後は石坂支部長の掛け声のもと「団結がんばろう!」で締めくくり閉会となり、その後、真っ青な青空の下、小千谷市内をデモ行進しサンプラザに戻り、散会となりました。



北魚沼支部

5月1日(金)快晴の中、第86回北魚沼地区メーデーを開催しました。

参加者は年々少なくなっておりますが、9時30分より式典を行い、山本実行委員長の挨拶、魚沼市長をはじめ来賓の方々より激励の挨拶をいただきました。

最後に山本実行委員長の「団結ガンバロー」で式典を締めくくり、魚沼市内をおおよそ1時間デモ行進しました。

行進後、今メーデーでは毎年特別賞の景品と会場でのバザーをお願いしている福祉施設(4施設)の代表の方から施設の紹介をしていただき、その後、抽選会、プラカード・仮装コンクール表彰式を開催、多いに盛り上がり無事に終える事ができました。



南魚沼支部

南魚沼地区メーデーは4月25日南魚沼市民会館で開催し、約300人が参加しました。晴天に恵まれ、ちょうど桜満開の市内を気持ちよくデモ行進&シュプレヒコールをしました。

恒例となった大抽選会では、各単組から寄せられた豪華景品の抽選に歓声が上がっていました。



十日町支部

5月2日(土)、十日町地区メーデーを開催しました。

当日は汗ばむ暑さの中、約450名の参加者がサンクロス十日町から十日町市民体育館まで、デモ行進しました。



式典では、多くの来賓からご臨席いただき、プラカード展やアクションで盛り上がりました。